

# 令和2年度 社会福祉法人かいせい 事業報告書

## 1 運営の概況

当該年度は、地域における新型コロナウイルスの感染拡大が運営全般に大きな影響を与えた。障がいの重い方が多く通所している生活介護事業所では、函館近郊で感染者が増加した時期には感染への不安により通所を控える利用者が一時的に増加した。また、授産事業においては、客先に出向いての販売が自粛となり、大きなイベント出店が軒並み中止になるなど販売の機会が大きく減り、売り上げが落ち込んでいる。

支出の面では、感染防止対策のため衛生用品の購入など多額の費用が必要となったが、国や函館市が補助金を用意したため、支出については賄えている。

法人内の会議等においては延期や中止、あるいは事業所間でのリモート会議に切り替えて開催し、大人数が集まる場면을最小限にしている。利用者向けの行事やレクリエーションについても、延期や中止あるいは感染予防対策を徹底したうえで最小限の内容に縮小して実施した。

新型コロナウイルスの影響は年度末になってもなお続いており、各事業所がそれぞれ自立した事業運営に努力し、互いに課題を共有しながら、法人全体で連携・協力して運営の安定に取り組んできた。

## 2 利用状況

かいせい東川においては、本人の希望や環境の変化などにより他法人の事業所へ移る利用者が複数いた。函館近郊に障がい福祉事業所が増えていることもあり、近年は希望に応じて通所先を変更する利用者も少なくない。

生活介護においても退所者が複数いたほか、新型コロナウイルスの感染不安により長期で休む利用者も見られた。

グループホームにおいては、退去者がいてから新しい入居者が入るまで数ヶ月の空きがあったことなどから、平均利用者数がやや減少した。

事業所名	かいせい東川	オリーブ	ふっと	わふと(4住居)
事業種別	就労継続B型	就労継続B型	生活介護	共同生活援助
定員数	40名	10名	70名	26名
年度末利用契約者数 (前年度比)	40名 (-5名)	12名 (+1名)	64名 (-3名)	25名 (±0名)
開所日数	243日	243日	243日	365日
平均利用者数 (前年度比)	31.0名 (-2.2名)	7.0名 (-1.3名)	47.3名 (-2.2名)	21.8名 (-0.8名)

### 3 職員配置状況

職員数については、年度内に3名の入職、同じく3名の退職があり、総数は前年度末から変わっていない。

	施設長	サビ管	職業指導員	生活支援員	世話人	看護職員	他
かいせい東川	1(兼)	1(兼)	2	5			
オリーブ	1(兼)	1	1	1			
ふっと	1(兼)	1(兼)		14		3	1(嘱託医)
わふと(4住居)	1(兼)	2(兼)		3	8		

年度末時点／総職員数 41 名（前年度末比±0 名）

### 4 支援業務

#### (1) 個別支援計画の策定・見直し

- ・事業所全体でサービス管理責任者 5 名（他職種と兼務）

#### (2) 就労支援事業（授産事業）

- ・クッキー、パンの製造販売（かいせい東川）
- ・焼き菓子の製造販売、パンの店の運営（オリーブ）
- ・軽作業、自主製品製造販売（ふっと作業班。生活介護登録者のうち 11 名）

#### (3) 生活介護事業（ふっと）

創作活動、レクリエーションなど

感染予防のため、外出する活動は自粛。

#### (4) 居宅支援（グループホーム）

共同生活住居 4 ヶ所を運営。

#### (5) 健康管理

- ・健康診断の実施（4月～6月）： 全事業所（利用者および職員）
- ・インフルエンザ予防接種（職員の接種費用は法人が負担）
- ・嘱託医の訪問（4月）： ふっと

#### (6) 安全対策

- ・避難訓練（通所は秋に 1 回＜春は感染拡大防止のため見送り＞  
グループホームは春と秋に 1 回ずつ。）
- ・新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染対策

#### (7) 環境整備

- ・施設内外の美化と整理整頓： 全事業所

## 5 就労支援事業（授産事業）

新型コロナウイルスの影響により、客先に出向いての販売が自粛となり、大きなイベント出店が軒並み中止になるなど販売の機会が大きく減り、売り上げが落ち込んだ。前年度の工賃水準を維持するため各事業所で受注活動に力を入れ売り上げは一部持ち直したものの、かいせい東川については最終的に収支がマイナスとなった。マイナス分は、工賃変動積立金を取り崩すなどの対応をとる。

	かいせい東川	オリーブ	ふっと作業班
売上高 (前年度)	9,140,448 円 (11,238,254 円)	7,886,940 円 (8,809,816 円)	1,668,549 円 (2,512,044 円)
工賃支給基準	日給 400 円+賞与 1 ヶ月 (前年度と同額)	日給 800 円+賞与 1 ヶ月 (前年度と同額)	日給 300 円+賞与 3,000 円 (前年度と同額)
工賃総額	3,173,300 円	1,319,500 円	556,650 円
収支（プラス分は 積立金へ）	-376,786 円	286,037 円	246,412 円

## 6 委員会

- ・権利擁護委員会<兼>虐待防止委員会

5 回開催。ヒヤリハットおよび事故報告、虐待防止マニュアルの改訂、等。

- ・感染予防対策委員会<兼>防災対策委員会

5 回開催。感染予防対策について、事業継続計画(BCP)の策定、マニュアルの見直し、等。

## 7 実習生・ボランティアの受け入れ

社会福祉士実習生： 北海道教育大学函館校 2 名、臨床福祉専門学校 2 名、  
西野学園通信課程 1 名

## 8 職員研修

新型コロナウイルスの影響により、リモートを活用するなど感染防止対策を行ったうえでの実施。

- ・施設外研修「福祉現場で知っておきたい感染予防の基礎知識」（8 月）

南北海道知的障がい福祉協会主催、リモート開催、3 名参加

- ・施設内研修「グループホームでの感染症に対する基本知識と予防対策」（7 月）

1 2 名参加

- ・施設内研修「リスクマネジメントについて」（8 月） 2 8 名参加

- ・施設内研修「感染症の予防と発生時の対応について」（1 2 月） 2 2 名参加

- ・施設内研修「個人情報の保護について」（2 月） リモート開催、2 7 名参加

- ・施設外研修「サービス管理責任者研修」（1 0 月、1 1 月） リモート開催、2 名参加

## 9 補助金等

- ・新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金（全職員に一律5万円を支給）
- ・函館市障害者施設等感染拡大防止対策事業費補助事業  
（かいせい東川：30万円、オリーブ及びふっと：30万円、グループホーム30万円）
- ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金  
（かいせい東川：35.3万円、オリーブ：35.3万円、ふっと：75.7万円、  
グループホーム：40.2万円）
- ・函館市就労継続支援事業所支援事業費補助金（かいせい東川：50万円）
- ・函館市「新しい生活様式」普及協力支援金（オリーブ：20万円）

## 10 主な行事

- ・ウェルフェアまつりは感染拡大防止のため中止
- ・事業所ごとの利用者自治会は、内容を制限して実施